

1. 件名：ALPS 処理水の海洋放出に関連するタンク水のサンプリングに係る面談
2. 日時：令和4年5月20日（金）10時00分～11時00分
3. 場所：原子力規制庁 6階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

澁谷企画調査官、正岡管理官補佐、大辻室長補佐、小西係長

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

東京本社 担当2名

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、ALPS 処理水タンクから採取された試料を IAEA の分析施設に輸送する方法等について説明があった。
- 原子力規制庁は、ALPS 処理水が分析用のサンプル試料（液体放射性廃棄物に該当しないもの）として、またL型輸送物として運搬されることを確認した。

6. その他

資料：福島第一原子力発電所の ALPS 処理水の安全性に関する IAEA によるレビュー用試料の提供について